

浮きまくらぎ自動補正装置 レベルキーパー

Automatic irregularity-correcting device: LevelKeeper

バラスト軌道の保守頻度を低減する

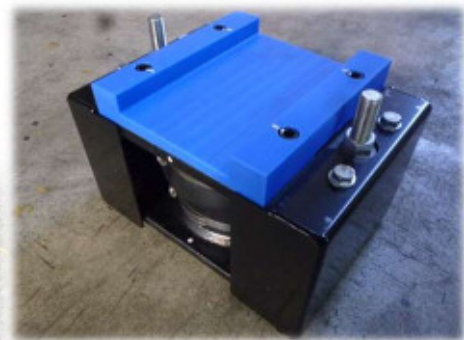
■効果

- 保守頻度の低減（高低狂い、水準狂いの抑制）
- 乗り心地向上（上下動揺加速度の向上）
- バラストの磨滅抑制（浮きまくらぎの防止）

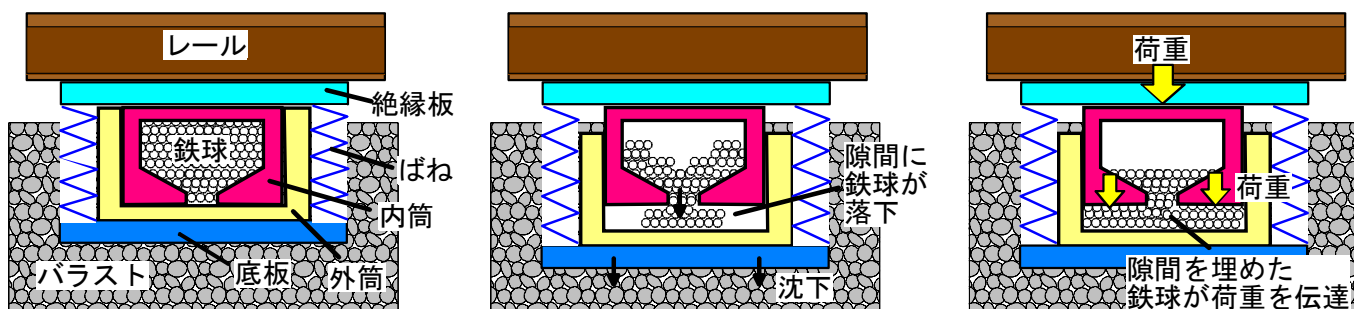
■概要

バラスト軌道において、軌道の支持剛性が局所的に変化する構造境界部などには、浮きまくらぎが発生することがあります。浮きまくらぎが発生すると、バラストの破碎や道床噴泥が促進され、軌道状態が急速に悪化します。しかし、構造境界部の浮きまくらぎを抜本的に防止することは難しく、様々な対策（一般的には高頻度の軌道保守）を取られているのが現状です。

そこで、スミハツと鉄道総研は、既設の軌きょう（レール、まくらぎ）に手を加えずに局所的な軌道変位を自動的に補正して、浮きまくらぎを防止することができる、**レベルキーパー**を共同で開発しました。



■ 補正原理



■ 特徴

- 構造境界部におけるバラスト軌道の局所的な軌道変位を自動的に補正し、浮きまくらぎの発生を防止します。
- 既設まくらぎを撤去せずに簡易に設置することができます。
- 軌道保守作業の低減や列車動揺の低減効果が期待できます。

■ 仕様

- 設置時外形寸法(mm)
幅260×長さ355×高さ230【本体】
幅260×長さ355×高さ260【ボルト含】
- 総重量:約60kg
- 最大補正量:60mm
- 対応レール:50kgN, 60kg
- 耐荷重:180kN

■ 適用箇所例

- 橋りょうの取り付け部や横断排水溝付近、踏切との境界部など
- 直結系軌道とバラスト軌道の接続部
- 分岐器や伸縮継目との取り付け部

■ 保証期間

現品不具合:ご購入後1年
動作:設置後累積通過トン数 1億t
※対象品に関しては、解体せずに当社にて引き取らせて頂きます。
※保証部品, 保証外等については、別途お打合せさせて頂きます。

レベルキーパーは、鉄道総研の試験線および営業線に試験敷設し、十分な浮きまくらぎ抑制効果が確認されています。

特許第4463137号、特許第4673204号、他特許出願中。



株式会社スミハツ

〒101-0032
東京都千代田区岩本町3-5-5ユニゾ岩本町三丁目ビル4F
Tel. (03) 3864-6331(代表) Fax. (03) 3864-6130
JR電話 057-3586

〒532-0003
大阪市淀川区宮原3-5-24 新大阪第一生命ビル9F
Tel. (06) 6350-5691(代表) Fax. (06) 6350-5696
JR電話 071-7002